



上宇部中学校区 「家庭学習の手引き」



① メディア（テレビ・スマホ）を消して！

② 机の上を整理、整頓！

③ 時間を決めて！



1・2年 20分以上

- ・学校からの手紙は、忘れずにおうちの人にわたそう。
- ・正しいしせいやえんびつの持ち方に気を付けよう。

3・4年 40分以上

- ・宿題が終わったら、次の日のじゅんびをすませよう。
- ・学習に集中して取り組もう。

5・6年 1時間以上

- ・宿題が終わったら、自主学習に挑戦しよう。
- ・復習や次の学習の予習に取り組もう。

中1・2年 1時間30分以上

- ・宿題が終わったら、授業の復習、予習をしよう。
- ・自主学習ノートを活用して、自分にあった勉強方法を見つけよう。

中3年 2時間以上

- ・これまで学んだことをまとめながら、計画的に学習を進めよう。
- ・応用問題に積極的に挑戦しよう。

【自学メニュー】

(国語・英語)漢字・単語練習 意味調べ 視写 日記 作文 音読 言葉の使い方調べ (算数)計算練習 自作問題づくり テストで間違った問題をもう一度解く。
(社会、理科、総合等)学習した内容に関連することがらを本や資料などで調べる。

【読むこと】

・声を出して、すらすらと読めるようにする。

・会話文に気を付けて読む。

・思いや考えが伝わるように読む。

・文章の内容を理解して、伝わるように音読する。

・場面の展開や登場人物の心情の変化などを意識して読む。

・言葉の区切れやまとまりを意識しながら、正しく読む。

・文章の内容を考えながら、感情をこめて音読する。

・あるテーマについての文章を読んで、あらすじや大切な部分を読み取る。

・さまざまなジャンルの文章を読み、自分の考えを広げたり深めたりする。

【書くこと】

・ひらがな、カタカナ、漢字が正しく書けるように練習する。

・書き順や送り仮名に気を付けて、漢字練習をする。

・順序に気を付けて、したことや見たことを文に書く。

・漢字ドリルや教科書をよく見て、形を整えて漢字の練習をする。

・書き順、読み方、送り仮名に気を付けて、ていねいに練習する。

・句読点や段落に気を付けて、したことや見たことを文章に書く。

・事実と自分の考えを区別し、相手や目的に応じた文章を書く。

・文字の大きさや配列を理解し、字形を整えて書く。(国・英・数)

・根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章を書く。(国)

・身近なことについて、自分の意見を書く。(英)

・言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて自分の考えを書く。(数)

・自分の思いや考えが読み手にわかりやすく伝わるように、文章の構成や展開を工夫して書く。(国)

・さまざまなテーマに対する自分の意見を書く。(英)

・言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて、相手に伝わるように書く。(数)

【計算】

・数の読み方や書き方を練習する。

・たし算やひき算をくり返し練習する。
(2年生はかけ算も)

・計算ドリルや教科書を使って、学習した内容をくり返し復習する。

・かけ算やわり算をくり返し練習する。

・分数や小数の計算をくり返し練習する。

・計算技能を確実に身に付ける。

・負の数、文字式、方程式、関数などの計算をくり返し練習する。

【論理的に考えること】

・3つの力(読む・書く・計算)を使い、応用問題に挑戦する。

・3年間の復習を重点的にに行い、なぜそうなるのか考える。

学校

宿題をする。

自分で工夫して、復習をする。

自分にあった勉強の仕方を見つけて、続ける。

学び

家庭

宿題の確認をする。

子どもの自分なりの学習を見守る。

将来に向けて語り合う。

続ける。

生活の中で、生きて働く学力をつけよう

- ・読書は語彙力や想像力等、見えない学力を高めます。色々な分野の本を読んでみましょう。
- ・国語辞典、漢和辞典、図鑑類を身近において調べましょう。
- ・小学生新聞など、新聞を読みましょう。
- ・将棋や囲碁などに親しみましょう。

- ・日本地図、世界地図を身近において調べましょう。
- ・ニュース番組を家族で見て話し合いましょう。
- ・百人一首など、日本の伝統的な詩の暗唱をしてみましょう。
- ・自然や生き物とふれあい、くわしく観察しましょう。
- ・家庭科などで学んだことを生かして、家の仕事を進んでやりましょう。

- ・ニュースを5W1Hでまとめてみましょう。
- ・生活ノートの日記欄を充実させてみましょう。
- ・図やグラフなどの資料を見ながら、なぜそうなるのか考えてみましょう。